

主人公

10月号 文責 久保茂樹

安堵中学校 校長通信 2021 (令和3) 年10月1日 (金)



昨日に学び、今日を生き、明日に希望を持とう！

修学旅行、校外学習そして体育大会が終わりました。周期的に訪れる新型コロナウイルス感染症の波に世の中も、この安堵中学校も大きな影響を受けてきました。

去年は夏休みが2週間となり、県総体や修学旅行等も実施できなかったことを考えれば、予定していた行事も徐々に行うことができ、少しずつですが学校も日常を取り戻しつつあると感じています。

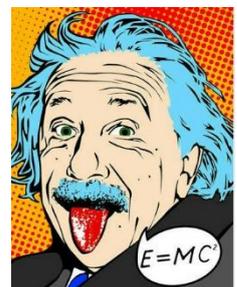
Learn from yesterday,

live for today, hope for tomorrow.

[昨日に学び、今日を生き、明日に希望を持とう。]

これは、相対性理論を唱えた物理学者アルベルト・アインシュタインの言葉で、「過去」「現在」「未来」に対する、私たちが取るべき姿勢を簡潔に示しています。

なかなか出口が見えないコロナ禍においても、私たちが取るべき姿勢は同じだと思います。「失敗も含めこれまで経験してきたことを生かしているか?」「今できることに精一杯向き合い、今日を生きているか?」「悲観したり諦めたりしないで、夢や希望を持ち続けているか?」こうした姿勢を持って日々を過ごせているだろうか・・・1年の折り返し地点に立った今、もう一度一人ひとりの胸に問いかけてみて欲しいと思います。



1. 「灯火親しむべき」 ～ 秋の夜長は読書 で決まり! ～

朝夕がとても過ごしやすい季節になってきましたね。「食欲の秋」や「芸術の秋」「スポーツの秋」と同じように今の時期は、虫の音を聞きながら読書に親しむ良い季節です。「灯火親しむべし」は中国の漢詩に登場する言葉で「気候のさわやかな秋の長い夜は、明かりの下で読書するのに適している」という意味です。



さあ、この校長通信のテーマ「主人公」になりきって、物語の世界にのめり込んでみましょう。デジタルな世界とはまた違った楽しみと発見があると思いますよ!

(ちなみに、私は大の読書マニアですが、

よくベッドで寝落ちしています・・・恥ずかしい)



人気の新刊が120冊も入ったそうです。さあ学校図書館にGO!

2. これからの予定 (10月～11月中頃)



<p>10月 1日(金) 体育大会予備日 6日(水) 学力診断テスト(3年) 7日(木) おはなしの会 ねこじゃらし テスト1週間前部活動休止 ↓ 〔10月10日～ 最終下校17:00〕 11日(月) 質問教室 14日(木) 中間テスト 15日(金) 中間テスト 部活動再開 クリーンキャンペーン 18日(月) 避難訓練(6限目) 20日(水) 文化祭準備・リハーサル 21日(木) 文化祭準備・リハーサル 22日(金) 安中祭(文化祭の部) 25日(月) 中央委員会・専門委員会 文化週間 作品展示(～29日) 26日(火) 2年授業参観(6限目) 生徒会役員選挙告示</p>	<p>28日(木) 1年授業参観(6限目) 29日(金) 進路説明会(3年) 11月 1日(月) 学力診断テスト(3年) 2日(火) 全校集会 3日(水) 文化の日 5日(金) 生駒郡英語暗唱大会(PM) 9日(火) おはなしの会ねこじゃらし 3年拡大版 11日(木) 新入生体験入学(小6) 12日(金) 進路相談(3年) 15日(月) 進路相談(3年) 16日(火) 進路相談(3年) 17日(水) 進路相談(3年)</p>
---	--



※ 警報等が発令された場合や新型コロナウイルスの感染状況等により急遽予定を変更させていただくことがあります。

3. 体育大会開催 6つのカラーが旋風を巻き起こす!

今年の体育大会は各クラスのカラーを主体とした「学級旗」そして6色のマスクで華やかな体育大会となりました。

台風16号の影響だけでなく熱中症対策およびコロナ感染症対策など様々な心配事を抱えての開催でしたが、生徒たちは自己の健康に留意しながら最高のパフォーマンスを見せてくれたと思います。3年生保護者の皆さまご声援ありがとうございました。

この後は、中間テストへの備えと同時進行で、文化祭への準備が進んでいきます。生徒にとっては「文武両道」を絵にかいたような忙しい日々が続きますが、体調管理に十分気を付けて乗り切りたいと思っています。

※ 各クラスの「学級旗」はホームページに掲載しています!



4. 保護者の皆様へ



修学旅行や校外学習、そして、安中祭(体育大会の部)についても3年生の保護者2名までという昨年同様の制限つきではありましたが実施させていただくことが出来ました。こうした行事の変更や縮小は、一方的ではありますが、保護者の皆さまのご理解とご支援があつてのことだと職員一同感謝しています。今後も、新型コロナウイルス感染症拡大の動向を注視しながら、「大切な生命を守るため」そして「子どもたちの学びを止めないため」の取組を進めて参りたいと思います。

